

第3回くらす部会会議録

日 時	2016年8月30日(火) 13:30~15:30
場 所	地域連携交流施設2階 会議室
テーマ	1、本日参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内容	<p>1、参加メンバー：13名 情報提供：にしのみやインターネットてれび (YouTube版) 「障害者差別解消法 たけしくんがラーメンをすきになったわけ」鑑賞</p> <p>2、協議課題</p> <p>○親子宿泊体験会について 9月2日~3日開催 播磨町福祉会館 スケジュール説明 2日 17:00 集合 目的の説明 災害時の対応や対策を考える 新聞紙スリッパ (講師近野氏に依頼)・キッチンペーパーのマスクなど、作ってみる 18:00 食事 危機管理グループ提供 アルファ米とお味噌汁 19:00 段ボールベッドの組み立て体験 21:00 子ども就寝 大人は「逃げ遅れる人々」鑑賞</p> <p>3日 7:00 食事 カートンドッグをつくってみよう 8:00 入浴 9:00 解散</p> <p>○グループホーム見学会について ・わかば学園には、こちらで希望日を数日出して依頼する →候補日 11月1日、15日、22日 いずれも火曜日午前中 見学会でお聞きしたい事</p> <p>建設時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームをつくるのに、必要な事はなにか ・法的な基準 ・場所・建物の選択基準 ・防災体制 ・受け入れる年令・性別・障害程度 <p>運営面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のシフトの組み方・職員の資格・経験年数 ・関わっている支援者の人数 ・病気の時の対応、医療との協力・連携 ・緊急時の対応、夜間体制 ・入居者同士の人間関係・マッチング、途中入所のときどうやって入所するか ・お試し宿泊・期間はあるのか

- ・近隣住民の理解は？

本人の意見

- ・利用者の感想、住んでみて思ったこと
- ・余暇の過ごし方

○くらし方勉強会

自宅・一人暮らしの問題・課題は、第1回くらす部会で行った。残った場所の問題・課題だし
グループホーム

- ・共同生活なので、起床や就寝・食事・入浴などの時間が決まっています時間の制限がある
- ・プライバシーが難しいこともある
- ・通院の付き添いを世話人がするのは難しく、家族・親族のつながりが課題ではないか
- ・余暇の過ごし方は、移動支援を使用可能であるので、自由に行動は出来るだろうと思われる
- ・スマートフォンは自由に使えるので、そこでの契約トラブルが起こる可能性はある
- ・グループホームが自治会に入ると思うので、地域との関係があり、クレーム等も考えられる
- ・金銭管理において、同じ入居者同士でお金の貸し借りや、「取った or 取られた」という問題もあるかもしれない
- ・金銭管理は、世話人がされる場所やご自身がされる場所などいろいろある
- ・グループホームの家賃を払うので精一杯で、趣味に使うお金がない

入所施設

- ・公共のスペースである
- ・カリキュラムがあって規則正しい生活は送れるが、1人1人にあった生活を過ごすことはできない
- ・買い物や調理ができる能力があったとしても、共同で過ごす中ではやる機会がない
- ・高齢化が進んでいる
- ・自立訓練型は入所の期間が決まっているが、次の行き先や訓練したけれど自立した生活は難しい場合の対応
- ・複数人の相部屋もあり、プライバシーを保つのは難しい
- ・病気になる時、職員の付き添いは難しい
- ・行政の手続きなど、誰が担うのか
- ・携帯の課金トラブルも考えられる

病院

- ・一人で外出できにくい・買い物・自由に過ごせない
- ・申請がむずかしくなってきたら、困る
- ・お金の管理など
- ・困った時の対処方法を知っているかどうか
- ・親族が居なくなった時など、最後には行政にやってもらう事が多くなるのでは。行政は最後に頼りにされるところである
- ・医療にはつながっているが、福祉と繋がっていない場合はどうするのか

3.その他

○そだつ部会

- ・かけはしCAFE:7月5日 参加者12名

○はたらく部会

・はたらくみんなのお茶会：7月30日（土）参加者13名

・金融教育セミナー 参加者38名（本人向け24名 保護者・支援者向け14名）

感想 必要経費を分けていったが、家賃などの必要経費から分けていくのではなく、貯金をいくらするかから始まっていたので、違う視点から見れた。個人的に勉強になった

財産と収入を考え、楽しみをつくりながら本人の気持ちを確認にして使う事を聞いて「なるほどなあ」と思った

財産が残ったら、国に取られる。後見人は、財産を減らさないことを考えがちだが、豊かな生活を送るために使う事が大切である。親も、必要経費は子供からもらう事が大切というお話もあった

親亡き後を考える人が多いが、生命保険でお金を残す方法や、障害年金は貯めるばかりでなく使って大丈夫という事がわかった。

・はたらく現場見学会：6月28日 参加者26名

○推進会議・全体研修会

・全体研修会：7月28日 参加者113名

感想 詳しい説明でよく分かった。もう少し聞きたいと思った

障害関係の文書は難しいと思った。国の情報など、紹介されて良かった

噛み砕いてお話されていてよかった。机上ではなく、実際の業務をもとにお話されている

○ワークショップ 2016 播磨町で自立した生活をおくるために「どないしたらええんやろう」会議

・第1回：9月27日（火）13:00～14:30 播磨町役場 ABC 会議室

・第2回：10月25日（火）13:00～15:30 播磨町役場 ABC 会議室

4. 次回開催日の調整

ワークショップ等の日程も加味し、後日日程調査予定